

都市環境の気候変動適応策

水を活用したヒートアイランド対策技術

令和5年7月13日(木) 13時30分～16時30分

開催方法：会場及びオンライン(Zoomウェビナー)

(会場：大阪公立大学文化交流センター ホール

大阪市北区梅田1-2-2-600 大阪駅前第2ビル6階)



定員80名 (会場20名、オンライン60名)

※ 申込受付は先着順とし、定員超過の場合は調整することがあります。

参加無料

プログラム

13:30 ~ 15:15

講演1 大容量帯水層蓄熱システムの実用化と実システムの運用実績

大容量帯水層蓄熱システム(ATES)の原理と国内外の普及状況及び実用化の経緯と技術の要点、国内に導入されたATESの人工排熱削減効果を含めた運用実績などをご紹介します。

大阪公立大学 特任教授(大阪市立大学 名誉教授) 中尾 正喜 氏

講演2 うめきた2期地区開発における先導的技術の紹介

揚水規制を乗り越え日本で初めて本格導入する帯水層蓄熱などを組み合わせ、うめきた2期地区開発における先導的な環境配慮の取り組みをご紹介します。

株式会社日建設計 エグゼクティブ部門 設備設計グループ 設備設計部 阿江 伸 藤井 拓郎 氏

講演3 湧水を活用したヒートアイランド現象緩和の実証実験

地下鉄鶴舞線川名駅のトンネル内の湧水を活用した路面を冷やす実証実験に関し、路面温度の低減や快適性向上の効果などをご紹介します。

名古屋市 環境局 環境企画部 脱炭素社会推進課 課長 森 匡司 氏

講演4 水を活用した夏季対策(クールスポット)(仮)

水を活用した車道散水、歩道散水、ドライミストなどのヒートアイランド対策やクールスポットの創出などをご紹介します。

神戸市 建設局 技術管理課 新技術担当課長 戸澤 潮 氏

15:30 ~ 16:00

パネルディスカッション

水を活用したヒートアイランド対策技術などについて、関係者の皆様とディスカッションします。

コーディネーター：大阪公立大学 農学部 緑地環境科学科 教授 山田 宏之 氏

16:00 ~ 16:25

2025年日本国際博覧会 協賛(会場整備参加)の取組み結果

2025年日本国際博覧会 協賛(会場整備参加)の取組み結果をご報告します。

神戸大学大学院 准教授 竹林 英樹 氏